



Think Automation and beyond...

2018年3月期 通期

(2017年4月1日～2018年3月31日)

決算ご説明資料

決算発表日：2018年5月11日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード：6652

1. 2018年3月期 通期 連結業績概要

1.1 連結決算のポイント



通期の実績としては、過去最高の売上高、利益を更新

売上

■ 売上高 **598億円**（前期比 +37.7%）

- 主力の制御用操作スイッチなどのHMI機器や安全関連機器、プログラマブルコントローラなどが堅調に推移
- APEMグループや新たにグループ化したウェルキャットが業績に寄与

利益

■ 営業利益 **61億円**（前期比 + 72.3%）

■ 経常利益 **65億円**（前期比 + 93.1%）

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 **53億円**（前期比 +117.0%）

■ 自己資本利益率(ROE) **13.5%** / 総資産利益率(ROA) **6.0%**

- 収益性の高い制御用操作スイッチなど、主力製品の売上が増加
- APEMグループ買収後のPPAIに伴う、のれん・無形資産償却費を約14億円計上
- 円安による為替差益や特別利益の計上などもあり増益

配当

■ 1株当たり年間配当金 **50円**（前期 40円）

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-1



2018年3月期 通期 業績概要

(単位:百万円)	18.3月期 通期			17.3月期 通期	
	実績	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	59,783	100.0%	+ 37.7%	43,426	100.0%
売上総利益	26,022	43.5%	+ 44.4%	18,027	41.5%
販売費及び一般管理費	※ 19,909	33.3%	+ 37.5%	14,479	33.3%
営業利益	6,112	10.2%	+ 72.3%	3,547	8.2%
経常利益	6,484	10.8%	+ 93.1%	3,357	7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,296	8.9%	+117.0%	2,440	5.6%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	170.37円	—	+89.69円	80.68円	—
USDレート (円)	110.86円		+ 2.48 円	108.38円	—
EURレート (円)	129.66円		+10.87円	118.79円	—

※ APEMグループ買収後のPPAに伴う、のれん・無形資産償却費約14億円を含む

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2



四半期別 業績概要

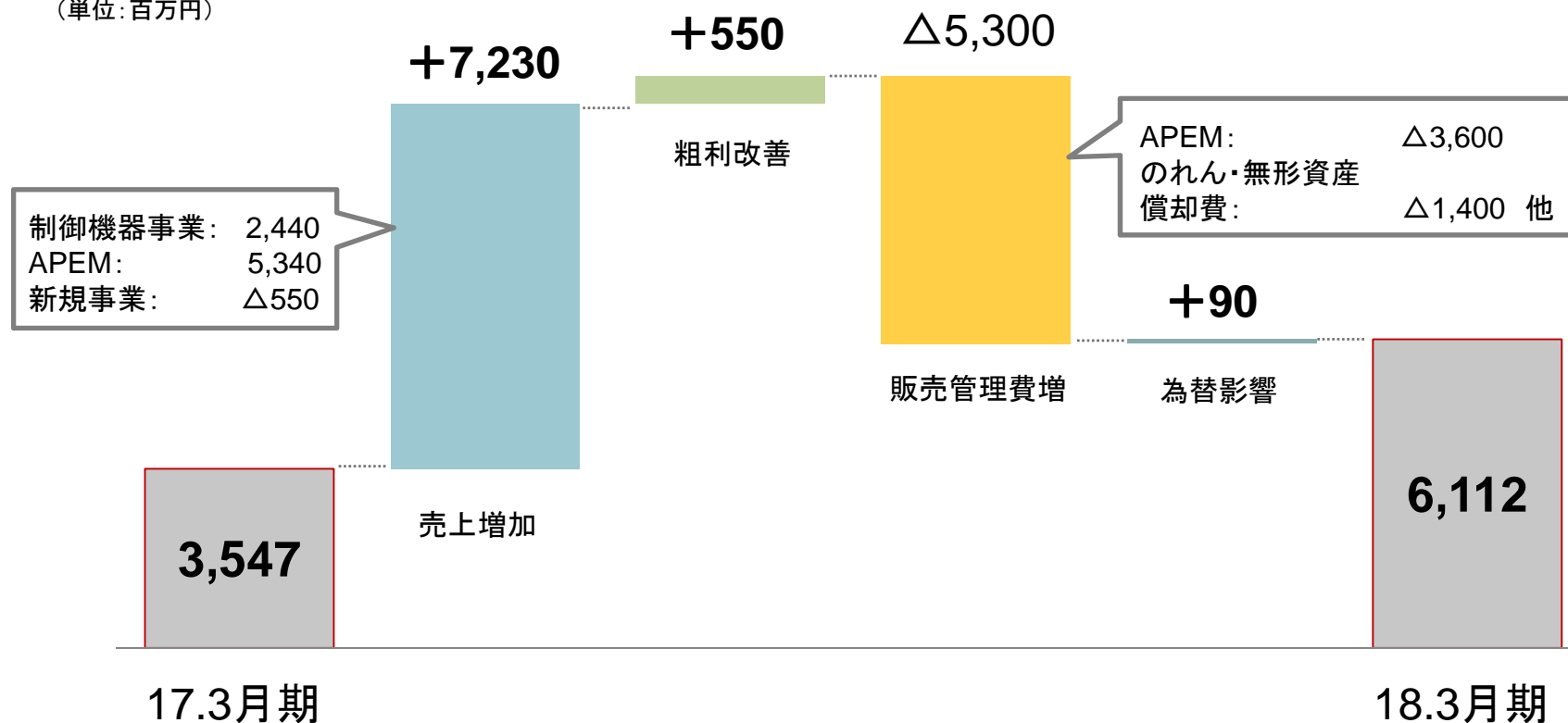
(単位:百万円)	17.3月期		18.3月期								
	4Q(1月~3月)		1Q(4月~6月)		2Q(7月~9月)		3Q(10月~12月)		4Q(1月~3月)		
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
売上高	12,474	100.0%	14,344	100.0%	14,954	100.0%	15,282	100.0%	15,202	100.0%	+21.9%
売上総利益	5,221	41.9%	6,308	44.0%	6,523	43.6%	6,655	43.5%	6,535	43.0%	+25.2%
販売費及び一般管理費	3,855	30.9%	4,837	33.7%	4,873	32.6%	4,967	32.5%	※5,231	34.4%	+35.7%
営業利益	1,366	11.0%	1,470	10.3%	1,650	11.0%	1,687	11.0%	1,304	8.6%	△ 4.5%
経常利益	1,098	8.8%	2,148	15.0%	1,493	10.0%	1,592	10.4%	1,250	8.2%	+13.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,023	8.2%	1,807	12.6%	1,198	8.0%	1,252	8.2%	1,037	6.8%	+ 1.4%
1株当たり 四半期純利益 (潜在株式調整前)	33.81円		59.71円		39.54円		40.46円		33.36円		

※APEMグループ買収後のPPAに伴う、のれん・無形資産償却費 約6億円を含む(通期で約14億円)

1.2 連結営業損益変動要因

APEMグループ買収に伴う販売管理費の増加があったものの、主力製品群の売上増加や製品ミックスの改善などもあり、前期比で約26億円増加

(単位:百万円)

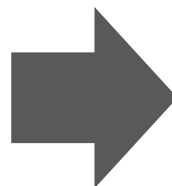


1.3 製品別売上状況

2018年3月期より、製品別売上区分を事業区分に即して変更

変更前

旧区分	主な製品
制御機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・表示灯 ・制御用リレー ・サーキットプロテクタ ・光電スイッチ ・安全関連機器 ・産業用LED照明
制御装置およびFAシステム製品	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・自動認識機器
制御用周辺機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・ソケット
防爆・防災関連機器製品	<ul style="list-style-type: none"> ・各種防爆関連機器
その他の製品	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・ファインバブル発生装置 ・セキュリティシステム



変更後

新区分	主な製品
HMIソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯 ※APEM製品を含む
盤内機器ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明
オートメーションソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器
安全・防爆ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器
システム	<ul style="list-style-type: none"> ・各種システム
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・協働ロボットシステム ・ウルトラファインバブル発生装置

1.3 製品別売上状況



製品群

HMI	盤内機器	オートメーション	安全・防爆	システム	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯  <p>APEM's Products</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明     	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器    	<ul style="list-style-type: none"> ・表示器複合システム ・セキュリティシステム ・その他各種システム  	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギー事業 ・次世代農業ソリューション ・協働ロボットシステム ・ウルトラファインバブル発生装置    

1.3 製品別売上状況



製品別売上状況

単位:百万円
(構成比)

	18.3月期	17.3月期	前期比
HMIソリューション	28,212 (47.2%)	12,881 (29.7%)	+119.0%
盤内機器ソリューション	11,324 (19.0%)	10,607 (24.4%)	+ 6.8%
オートメーションソリューション	8,184 (13.7%)	6,084 (14.0%)	+ 34.5%
安全・防爆ソリューション	6,359 (10.6%)	5,250 (12.1%)	+ 21.1%
システム	2,935 (4.9%)	2,808 (6.5%)	+ 4.6%
その他	2,767 (4.6%)	5,794 (13.3%)	△ 52.2%
合 計	59,783 (100.0%)	43,426 (100.0%)	+37.7%

HMIソリューション

制御用操作スイッチが好調に推移したことに
加え、APEMの売上も寄与し大幅に増加
(※APEMを除いた場合は、前期比+17%)

盤内機器ソリューション

スイッチング電源の特殊品の売上が減少した
ものの、制御用リレーの売上が伸長

オートメーションソリューション

プログラマブルコントローラが堅調に推移した
ことに加え、10月よりウェルキャットの売上が寄与
し、自動認識機器の売上が増加

安全・防爆ソリューション

主に安全スイッチやイネーブル装置などの安全
関連機器が伸長

システム

半導体・液晶製造装置用の制御盤の売上が
堅調に推移

その他

メガソーラーなど、環境関連事業の売上が減少

1.4 地域別売上状況



APEMグループの子会社化により、更なるグローバル化に対応するため、2018年3月期から地域別売上区分を変更

地域別売上状況

単位:百万円
(構成比)

	18.3月期	17.3月期	前期比
日本	28,158 (47.1%)	27,939 (64.3%)	+ 0.8%
海外	31,625 (52.9%)	15,486 (35.7%)	+104.2%
米州	9,265 (15.5%)	5,495 (12.7%)	+ 68.6%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	9,999 (16.7%)	1,513 (3.5%)	+560.6%
アジア・ パシフィック	12,360 (20.7%)	8,476 (19.5%)	+ 45.8%
合計	59,783 (100.0%)	43,426 (100.0%)	+ 37.7%

日本 前期比 + 0.8%

(※制御機器事業分野では、前期比+15%)

- 制御用操作スイッチや安全関連機器、自動認識機器などの売上が堅調に推移したものの、環境関連事業の売上が減少

海外 前期比 + 104.2%

(※APEMを除いた場合は、前期比+20%)

- APEMの売上寄与により、欧州を中心に海外売上が拡大
- 米州において、プログラマブル表示器の売上が増加
- アジア・パシフィックでは、主に中国で制御用操作スイッチや制御用リレーなどの販売が好調に推移

1.5 連結業績概要 <連結貸借対照表>



2018年3月期 連結貸借対照表概要

資産のポイント

- 売上債権や、たな卸資産、のれんなどが増加したことなどにより、総資産は前期末比約61億円増加

負債のポイント

- 主として借入金の返済などにより、負債は前期末比約55億円減少

純資産のポイント

- 自己株式の消却や処分に加え、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、純資産は前期末比約116億円増加

(単位:百万円)

科目	18.3月期 (当会計年度)	17.3月期 (前会計年度)	前会計年度末比 増減
流動資産	40,614	35,936	+ 4,678
固定資産	50,939	49,505	+ 1,434
流動負債	26,953	44,662	△17,709
固定負債	19,308	7,155	+12,153
純資産	45,292	33,623	+11,669
総資産	91,554	85,441	+ 6,112
自己資本比率	49.2%	39.0%	

1.6 連結業績概要 <連結CF計算書>



2018年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

営業活動によるCF

- 売上債権やたな卸資産が増加した一方、当期純利益の計上などにより、約49億円となった

投資活動によるCF

- 投資有価証券の売却による収入があったものの、固定資産の取得による支出などにより、約△9億円となった

財務活動によるCF

- 自己株式の処分等による収入があった一方、借入金の返済や配当金の支出などにより、約△39億円となった

(単位:百万円)

	18.3月期	17.3月期	前期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,926	2,644	+ 2,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 858	△21,190	+20,331
フリー・キャッシュ・フロー(FCF)	4,067	△18,545	+22,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,926	19,929	△23,856
現金及び現金同等物の期末残高	12,341	11,877	+ 463
設備投資額	1,991	2,103	△ 111
減価償却費	※2,398	1,141	+ 1,256

※内、7億円はAPEMの無形資産の償却費

2. 2019年3月期 連結業績予想

2.1 2019年3月期 連結業績予想



18年3月期においては、有価証券売却益 約8億を特別利益に計上しており、19年3月期の当期純利益予想は実質増益。

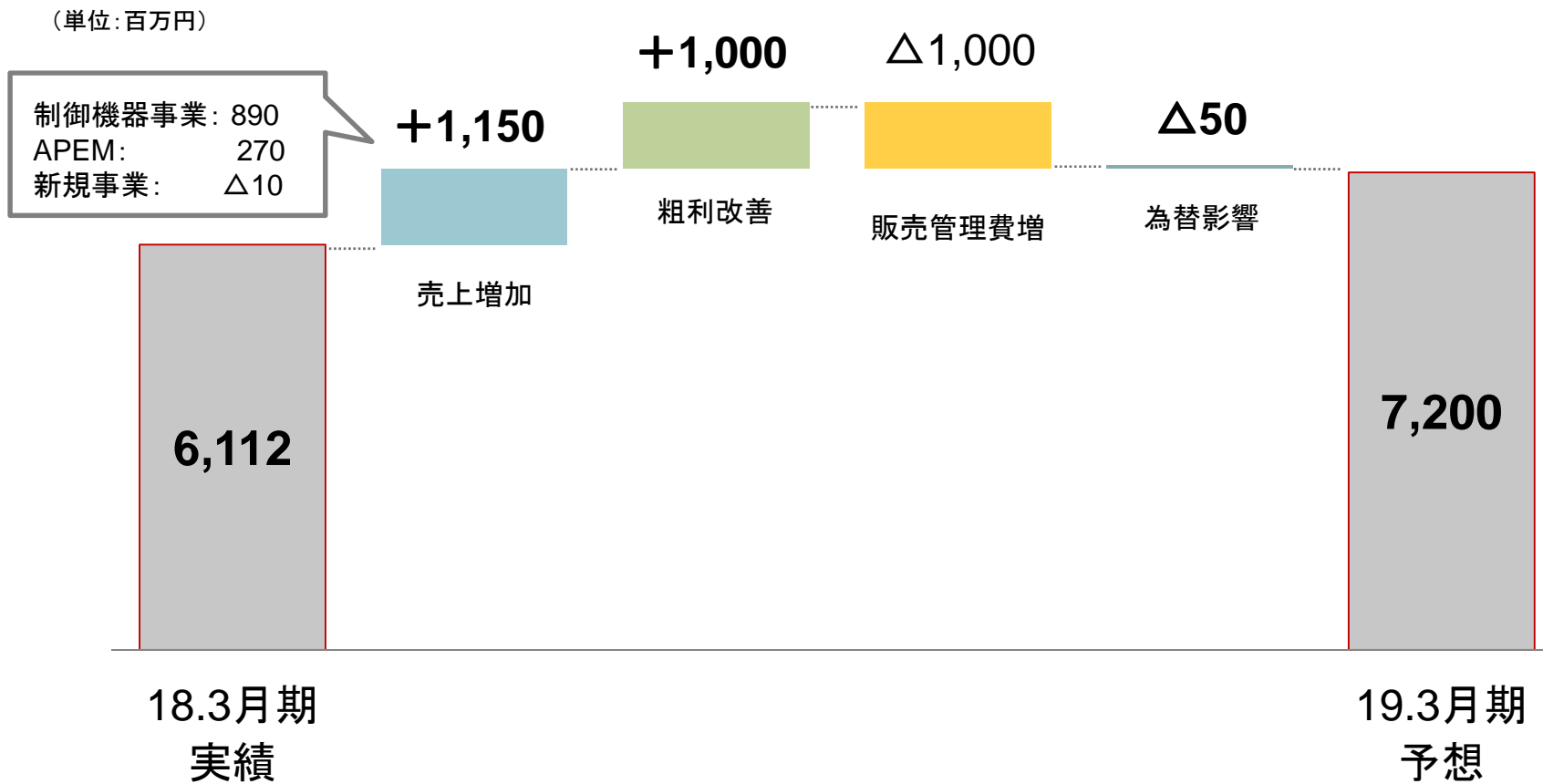
(単位:百万円)	19.3月期 予想 (日本基準)			18.3月期 (日本基準)		19.3月期 予想 (IFRS概算)	
	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比	予想	対売上比
売上高	62,500	100.0%	+ 4.5%	59,783	100.0%	62,500	100.0%
売上総利益	28,000	44.8%	+ 7.6%	26,022	43.5%	28,000	44.8%
販売費及び一般管理費	20,800	33.3%	+ 4.5%	19,909	33.3%	20,000	32.0%
営業利益	7,200	11.5%	+17.8%	6,112	10.2%	8,000	12.8%
経常利益	7,100	11.4%	+ 9.5%	6,484	10.8%	7,900	12.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,100	8.2%	△3.7%	5,296	8.9%	5,900	9.4%
EBITDA	10,600	17.0%	+ 4.5%	9,463	15.8%	10,600	17.0%
USDレート (円)	105.00円			110.86円		—	
EURレート (円)	130.00円			129.66円		—	

2.1 2019年3月期 連結業績予想



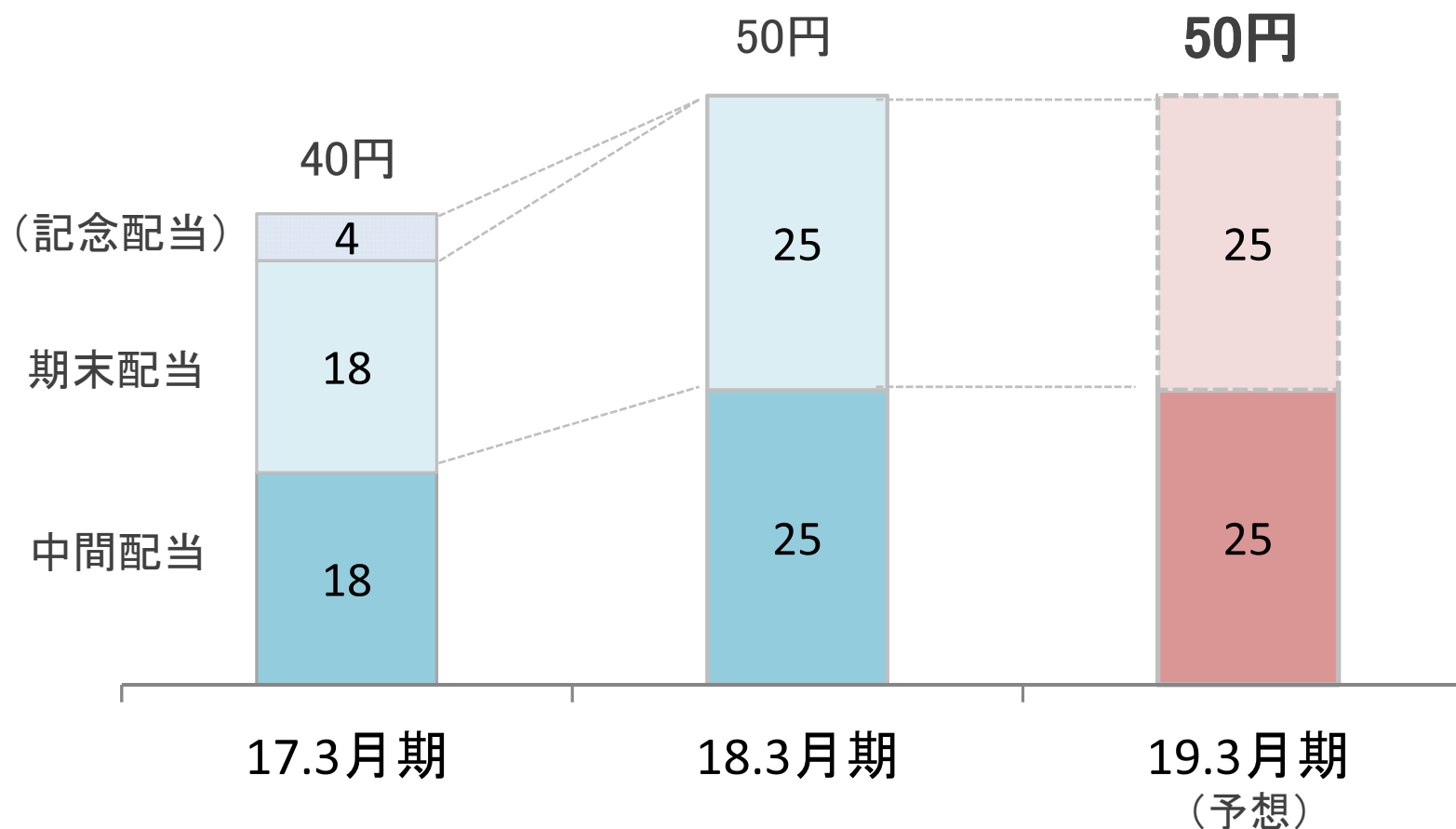
(単位:百万円)	19.3月期 予想	18.3月期 実績	前期比
HMIソリューション (APEMを除く)	30,000 (16,200)	28,212 (15,124)	+ 6.3% (+ 7.1%)
盤内機器ソリューション	11,500	11,324	+ 1.6%
オートメーションソリューション	8,800	8,184	+ 7.5%
安全・防爆ソリューション	6,800	6,359	+ 6.9%
システム	3,000	2,935	+ 2.2%
その他	2,400	2,767	△13.3%
合 計	62,500	59,783	+ 4.5%
国内売上高	29,500	28,158	+ 4.8%
海外売上高 (APEMを除く)	33,000 (19,200)	31,625 (18,537)	+ 4.3% (+ 3.6%)
(海外比率)	(52.8%)	(52.9%)	

2.2 2019年3月期 連結營業損益變動要因



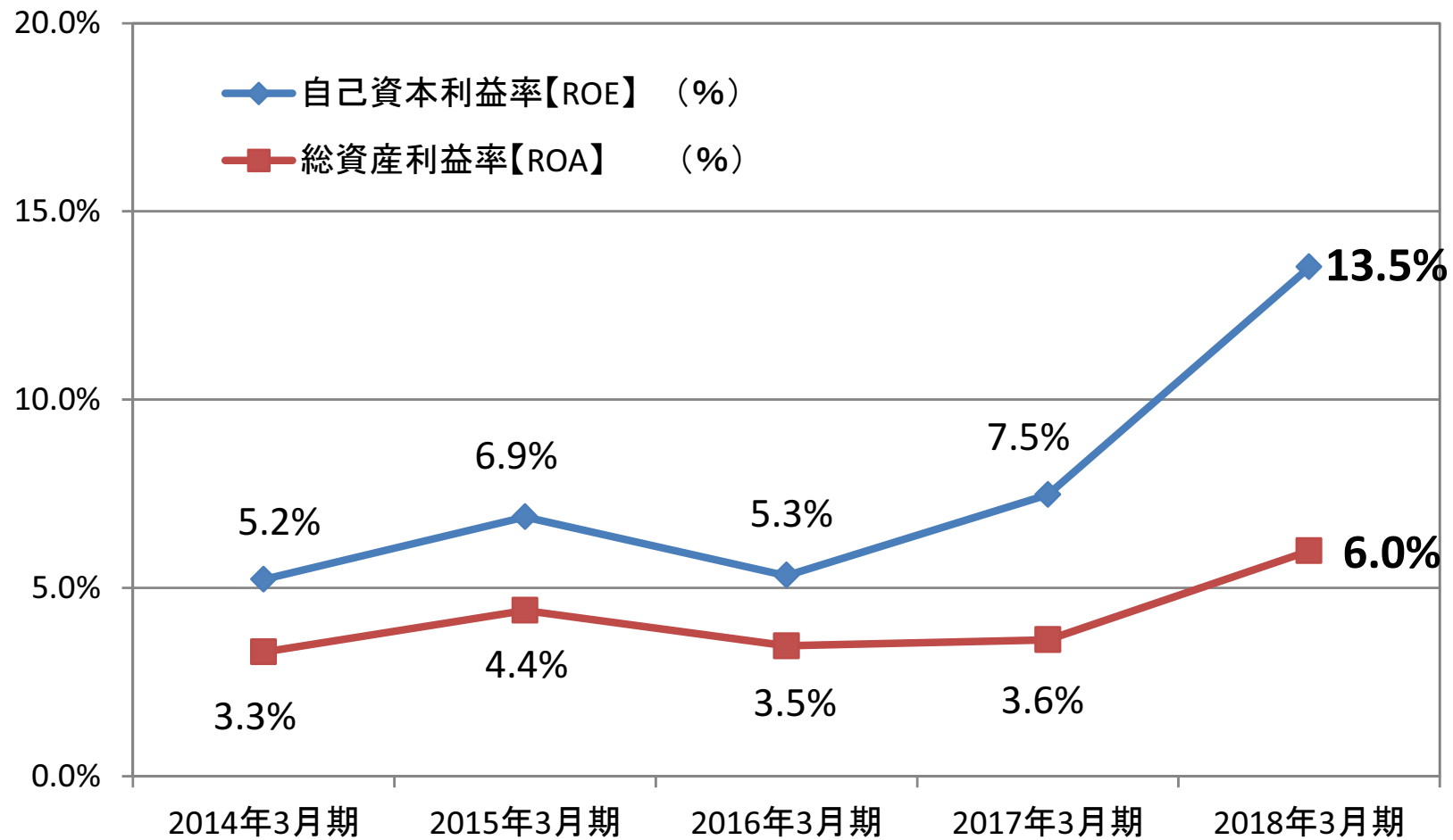
2.3 2019年3月期 配当予想

1株当たり年間配当金は**50円**、配当性向は32.2%
(前期は29.3%)を予想。



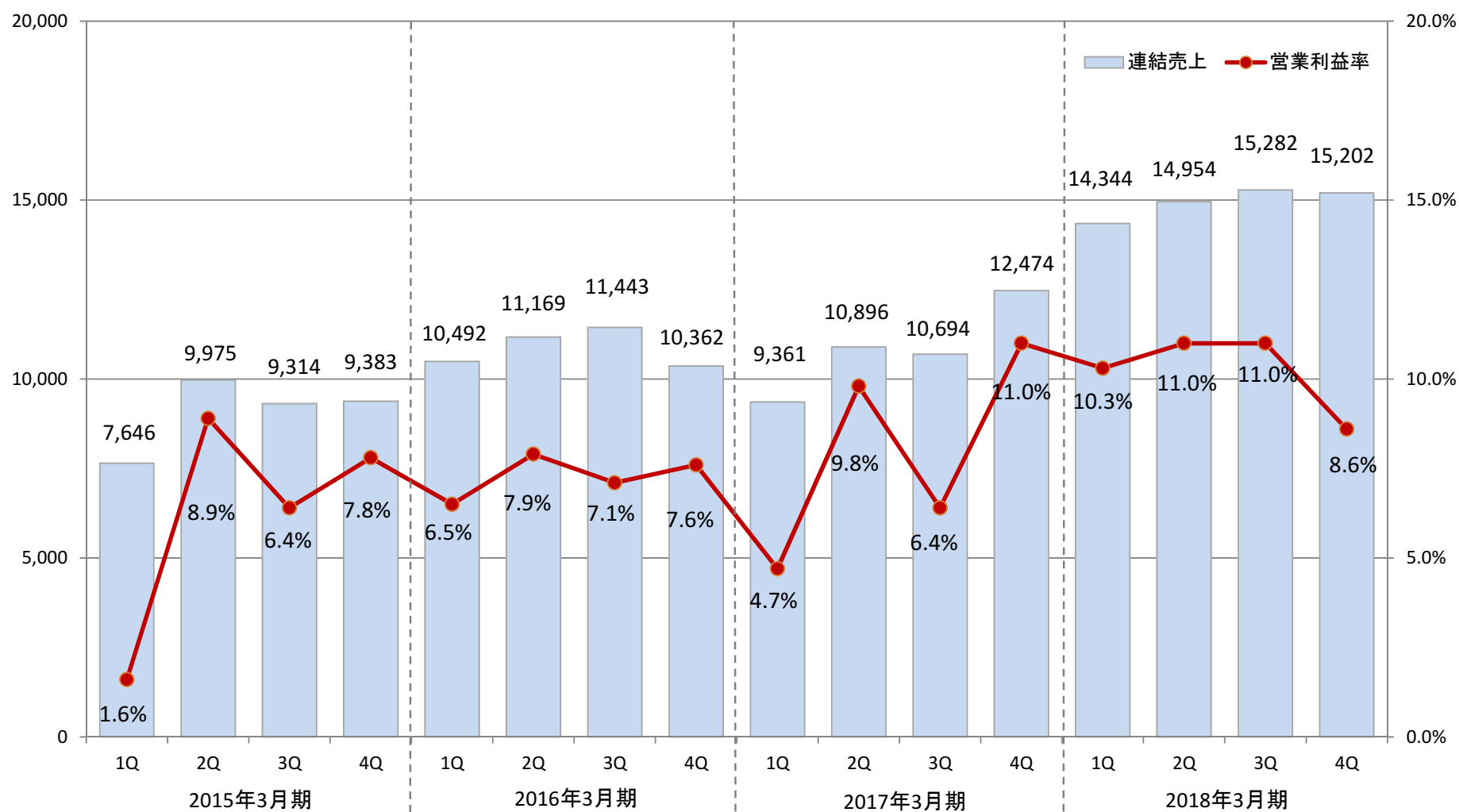
3. ご参考資料

3.1 ROE / ROA推移



3.2 売上高・営業利益率 四半期推移

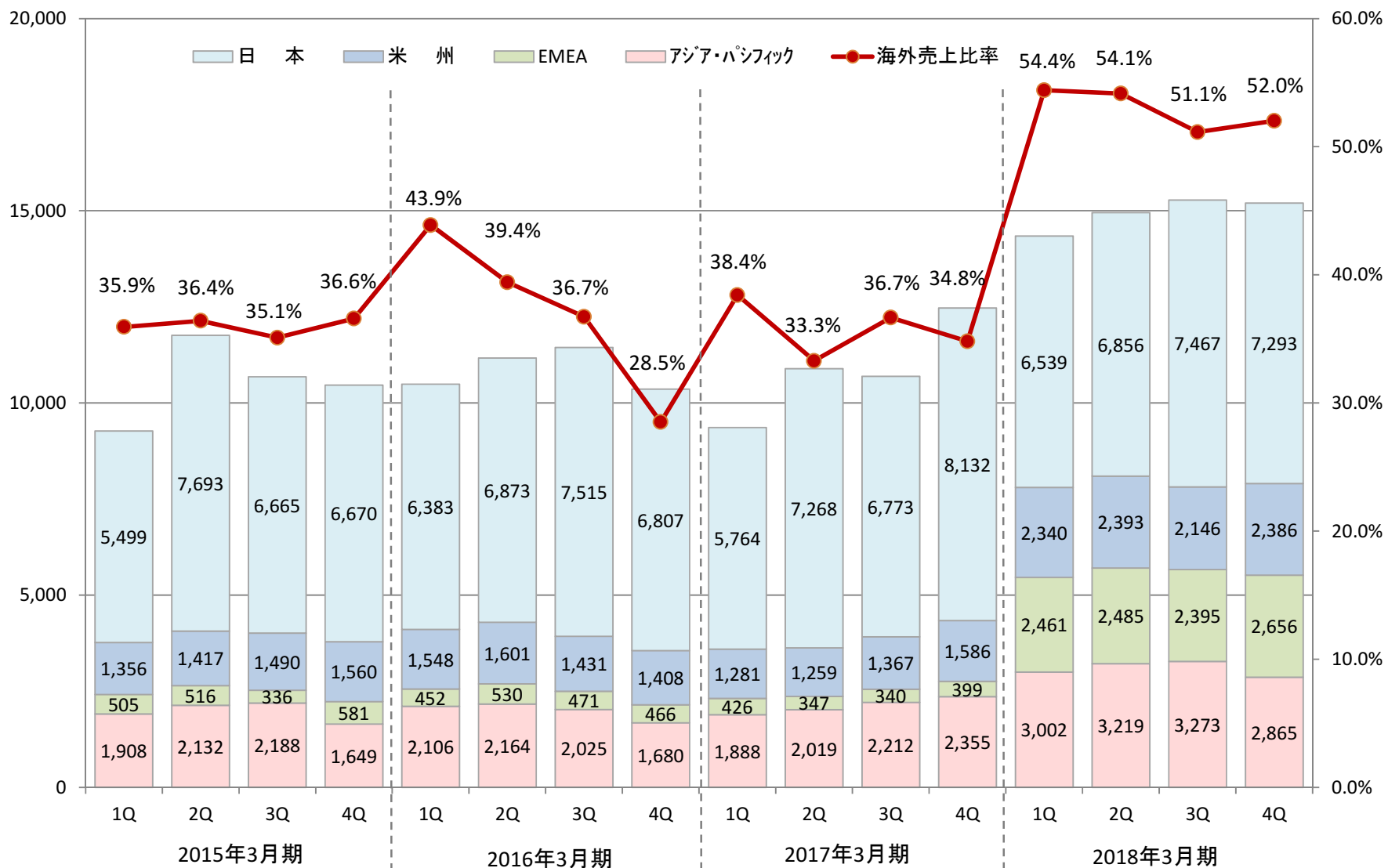
(単位:百万円)



3.3 地域別売上高 四半期推移



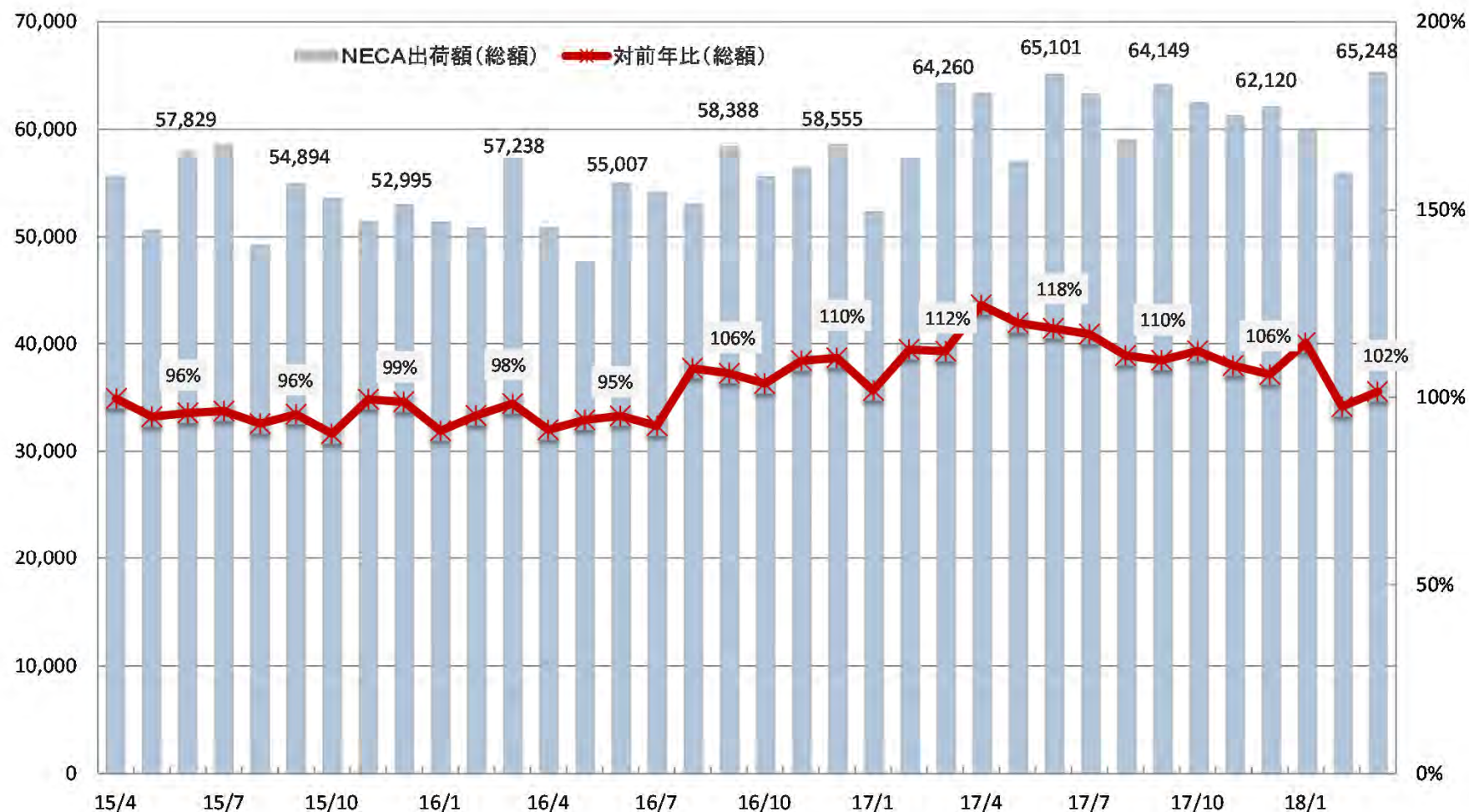
(単位:百万円)



3.4 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

15年4月～18年3月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位:百万円)



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社

経営戦略企画部

TEL :06-6398-2505

FAX :06-6398-2587

E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

